

令和5年度 事業報告

令和5年度 事業報告

目 次

I 法人運営部門

1	理事会・評議員会	1
2	賛助会員の状況	3
3	阿倍野区福祉善意銀行の運営	3
4	共同募金運動地区募金会の運営	5
5	日本赤十字社活動への協力	6
6	広報・啓発活動	7
7	実習生の受け入れ、講師派遣等	7

II 地域福祉活動支援担当部門

1	地区社会福祉協議会等の活動支援	8
2	あべのボランティア活動センター	11
3	地域福祉講演会の開催	13
4	区社会福祉施設連絡会の運営	13
5	サロン「ふみの里ほっこり庵」の運営支援	15
6	阿倍野区キャラバン・メイト連絡会の運営支援	16
7	子育て支援と児童、障がい者（児）のための福祉活動支援	17
8	福祉教育の推進	18
9	災害時に備える地域福祉活動への支援	19

10	地域福祉行動計画・地域福祉計画の推進	20
11	車いす貸し出し事業	21
12	緊急時食料等給付事業	21
13	オンラインを活用したつながりづくり	22
14	生活支援体制整備事業	22
15	介護予防事業（なにわ元気塾）	25

Ⅲ 生活支援担当部門

1	地域における要援護者見守りネットワーク強化事業	26
2	生活困窮者自立相談支援事業	29
3	生活福祉資金貸付事務事業	31
4	日常生活自立支援事業（あんしんさぽーと）	34
5	あべの 安全・安心 見守り、支え合い隊事業	35

Ⅳ 相談支援担当部門

1	阿倍野区地域包括支援センター事業	37
2	認知症初期集中支援推進事業	44
3	認知症強化型地域包括支援センター事業	45
4	オレンジサポーター地域活動推進事業	47
5	居宅介護支援事業	48

Ⅴ 老人福祉センター部門

1	老人福祉センター事業	49
---	------------	----

I 法人運営部門

1 理事会・評議員会

(1) 理事会の開催

第1回 6月7日(水) 午後2時～

- 第1号議案 令和4年度 事業報告について
- 第2号議案 令和4年度 決算報告について
- 第3号議案 理事および監事候補者の推薦について
- 第4号議案 評議員候補者の推薦について
- 第5号議案 評議員選任・解任委員会の選任について
- 第6号議案 評議員選任・解任委員会の開催について
- 第7号議案 評議員会の開催について

<報告事項>

- 会長・業務執行理事の職務執行状況について

第2回 6月29日(木) 午後2時～

- 第1号議案 会長・副会長の選定について

<報告事項>

- 理事及び監事の選任について

第3回 12月11日(月) 午後1時30分～

- 区内のライオンズクラブとの災害時におけるボランティア支援に関する協定締結について
- 令和5年度の各地域の地域福祉活動状況について

第4回 3月8日(金) 午後2時～

- 第1号議案 令和6年度 事業計画(案)について
- 第2号議案 令和6年度 予算(案)について
- 第3号議案 令和5年度 補正予算(案)について
- 第4号議案 評議員候補者の推薦(案)について
- 第5号議案 役員等賠償責任保険契約の締結(案)について
- 第6号議案 諸規程の改訂(案)について
- 第7号議案 評議員会の開催(案)について
- 第8号議案 評議員選任・解任委員会の開催(案)について

<報告事項>

- 会長・業務執行理事の職務執行状況について

(2) 評議員会の開催

第1回 6月26日(月) 午後2時～

第1号議案 令和4年度 事業報告(案)について

第2号議案 令和4年度 決算報告(案)について

第3号議案 理事及び監事の選任(案)について

<報告事項>

●評議員の選任について

第2回 12月11日(月) 午後1時30分～

●区内のライオンズクラブとの災害時におけるボランティア支援に関する協定締結について

●令和5年度の各地域の地域福祉活動状況について

第3回 3月19日(火) 午後2時～

第1号議案 令和6年度 事業計画(案)について

第2号議案 令和6年度 予算(案)について

第3号議案 令和5年度 補正予算(案)について

<報告事項>

●評議員の選任について

●役員等賠償責任保険について

●諸規則の一部改正について

(3) 監事監査の実施 5月25日(木)

(4) 評議員選任・解任委員会の開催 6月 9日(金) 午前10時半～

3月11日(木) 午後 1時半～

(5) 理事会・評議員会 役員研修会の開催

12月11日(月) 午後1時30分～

講演 「うわさや思い込みではない正しい理解のために」

～知らないのに知った気になって対応してしまっているもの～

講師 関西外国語大学短期大学部 准教授 堅田利明

2 賛助会員の状況

個人	225名	(令和4年度	239名)
法人・団体会員	27団体	(令和4年度	27団体)
会費総額	737,000円	(令和4年度	782,510円)

3 阿倍野区福祉善意銀行の運営

(1) 運営委員会の開催

第1回 6月13日(火)午前10時～

令和4年度の寄付収受報告と払出し報告のあと、令和5年度の払出しの審査を行った。結果は下表のとおり。(単位：円)

助成金の種別	助成団体	助成金額 (福祉善意銀行)	助成金額 (地域福祉推進基金)
福祉善意銀行	5団体	345,200	0
子育て及び障がい者への支援のための基金	9団体	265,000	0
ボランティア応援資金	16団体	480,000	0
コミュニティ育成基金	14団体	1,700,000	1,000,000
フロンティア事業	4団体	0	1,078,000
計	48団体	2,790,200	2,078,000

また、令和4年度で助成金の原資となる基金の寄託が終了した、コミュニティ育成基金の取り扱いについて協議した。

第2回 3月6日(火)午後1時半～

令和5年度の寄付収受と払出し状況の見通しを報告し、令和6年度払出しの申請受付開始について審議した。

(2) 預託・払出状況

① 預託金額 790,732円(令和4年度 2,555,570円)

【金銭預託者一覧】(順不同、敬称略)

大阪府宅地建物取引業協会なにわ阪南支部・イトーヨーカドー労働組合あべの支部・阿倍野区いけばな協会・岸 緑風・阿倍野区地域女性団体協議会・カインド介護センター・一般社団法人 codomoto ままちっち・株式会社Tumugu(ツムグ)・匿名

【物品預託者（団体）一覧】

（順不同、敬称略）

株式会社曲田商店（とんかつ KYK）・あべのグラントゥール管理組合・上田雄一郎・ハクジュプラザあべの店・阿倍野阪南郵便局・阪南中六町会・大阪公立大学附属病院ほか、個人からの物品預託が１８１件（フードドライブ等）

② 払出金額 ２，７９０，２００円（令和４年度 ２，７６９，５６３円）

払出先一覧

（順不同、敬称略）

【福祉善意銀行】（計５団体）

特定非営利活動法人NOW・阿倍野区食生活改善推進員協議会・ハッピーロードあべの・ジュニア自然大学あべの教室「のはらむら」・阿倍野区わんわんパトロールを推進する会

【子育て及び障がい者への支援のための基金】（計９団体）

晴明丘小学校地域園芸クラブ・あべのおもちゃ図書館てくてく・たんぽぽ・阿倍野区聴言障がい者協会・阿倍野区視覚障害者福祉協会・大阪吃音親子の会・いのちのわあべの・親子ニコニコ広場・あべの外遊びを考える会

【福祉ボランティア応援資金】（計１６団体）

サロンあべの・阿倍野区手話サークル文の里・楽笑・いきいき歌体操さわやか１８、・姫松会・どんぐり・手話サークル桜花・阿倍野区ボランティア推進協議会・一八十の会・やすらぎのまちづくり・音訳グループ糸でんわ・エリーニュネスコ協会U's・長池りべん倶楽部・ボランティアグループひろ・手話サークル若草・しゅわネット

【コミュニティ育成基金】（計１４団体）

地域団体名	申請内容
高松地域活動協議会	たかまつ祭り
常盤連合振興町会	まちなか防災訓練
金塚地区社会福祉協議会	地域コミュニティを育む諸事業
文の里地域活動協議会	ミニデイ、福祉講演会、百歳体操、子ども大会、親子のつどいの各事業
王子地域活動協議会	研修会（認知症・郊外研修）フェスタ等の地域交流事業・もちつき大会など
丸山地域活動協議会	地域防犯・警備・交通安全活動

長池地域活動協議会	町会防犯カメラ新設工事
阿倍野地区社会福祉協議会	会館の憩いの場としての機能改善事業・防災、安全対策ほか
晴明丘地域活動協議会	晴明丘ハロウィン秋祭り
阪南連合振興町会	はんなんハロウィン大会

阿倍野区青少年指導員連絡協議会、阿倍野区子ども会育成連合協議会、一般社団法人 codomoto ままちっち、阿倍野区体育厚生協会

【フロンティア事業】（計4団体）

トキワの森・ちびっと食堂@くらし・王子地区子ども食事サービス委員会・トーキョーコーヒー大阪あべの

4 共同募金運動地区募金会の運営【事務局】

（１）一般募金（令和５年１０月１日～１２月３１日実施）

- ① 配分審査会 ７月２２日（金）配分額：４，２２８，３５８円
- ② 街頭募金活動：地域振興会女性部長会の協力を得て実施
実 施 日：１０月１日（日）
実施場所：丸山文化センターにて出発式を行い、あべのベルタ・キューズモール・ＪＲ天王寺駅東側周辺で実施
- ③ 戸別募金活動：地域振興会の協力を得て実施
- ④ 学校募金活動：松虫中学校
- ⑤ 募金活動実績額（戸別・バッチ・職域募金等）：５，７２９，７２０円
- ⑥ 令和６年度共同募金助成金（令和５年度募金による配分額）
４，１４９，２４６円（令和５年度助成金 ４，２２８，３５８円）



(2) テーマ型募金（令和6年1月1日～3月31日実施）

令和5年度に阿倍野区で初めての試みとして実施。

① 募金テーマ：「食を通じた生活困窮者支援」

② 募金金額：302,884円

（内訳）窓口受付 144,691円（個人・団体）

郵便振替 80,000円

常設募金箱設置施設 49,193円（計 区内14施設）

インターネット募金 29,000円

③ 助成金：テーマ型募金は、募金金額全額を払出し、募金テーマに沿った形でコロナ禍とその後の物価高騰などで生活がなお困窮する方への食糧支援等に充当する。

5 日本赤十字社活動への協力

(1) 日本赤十字社活動への協力

各連合振興町会（赤十字奉仕団）より、日本赤十字社活動資金を預かり、日本赤十字社大阪府支部に送金した。また、日本赤十字社から送金があった、事業費・事務費を活用して、新任町会長に防災服の支給、また各連合振興町会に対して、地域の防災の取り組みで活用するために助成金を交付した。

交付金を活用した地域での取り組み【各地域交付金額10万円】

地 域 名	活用方法
高松地域	防災用ガス発電機・LED ライト購入
常盤地域	防災用トイレ（テント付き）の購入
金塚地域	災害時調理用のバーナー・クッキングセット購入
文の里地域	非常用飲料水袋・緊急簡易トイレ購入
王子地域	高機能シュラフほか購入
丸山地域	地域防犯灯の改修工事
長池地域	カセット式発電機・コードリールほか購入
阿倍野地域	防災拠点としての地域会館トイレ改修
晴明丘地域	防災拠点としての地域会館集会室 LED 照明工事
阪南地域	防災倉庫の設置

(2) 能登半島地震災害義援金活動への協力

令和6年1月1日に発生した能登半島地震の被災者に対しての義援金活動のため、義援金箱を各所に設置したり、協力の呼びかけを行った。

6 広報・啓発活動

(1) 区社協だより「えいち」の発行（年2回発行）

第65号発行 10月 31,000部発行

第66号発行 3月 31,000部発行

(2) 区社協ホームページによる情報発信（随時更新）

(3) 賛助会員募集チラシの発行

7 実習生の受け入れ、講師派遣等

(1) 社会福祉士等実習生の受け入れ

目的等	人数	日程等
大阪公立大学 地域保健学域教育福祉学類 3年生	1	24日間
武庫川女子大学 心理・社会福祉学部 3年生	1	24日間
大阪国際福祉専門学校通信課程学生	3	55日間
大原医療福祉製菓専門学校通信課程学生	2	48日間
社会福祉施設からの実習生（南さくら園）	3	3日間

(2) 地域看護学臨地実習学生の受け入れ

大阪医専 実践看護学科学生	4	6日間
藍野大学 短期大学部専攻科学生	2	2日間

(3) 各種学習会、研修会等への講師派遣

研修名・内容	主催者	対象者	回数
大阪区民カレッジ	NPO法人 大阪区民カレッジ	市民	1

Ⅱ 地域福祉活動支援部門

1 地区社会福祉協議会等の活動支援

(1) 地域活動への主な支援・参加状況

(ア) 地域福祉推進基金助成による活動支援状況

金額は各地域30,000円。主に高齢者食事サービスやふれあい喫茶活動で活用いただいている。

地域名	開催方法	活用方法
高 松	配食	除菌ウェットティッシュ、茶菓子等
常 盤	会食・配食	誕生日カード製作材料等
金 塚	会食・配食	紅白饅頭、桜餅、生花等
文の里	会食・配食	記念品（靴下）、クリスマス会茶菓子等
王 子	会食	生花、除菌シート、お茶、室内装飾等
丸 山	会食・配食	ぜんざい、ひな祭りのお寿司等
長 池	持ち帰り	クリスマス会謝礼、茶菓子、お茶等
阿倍野	配食	誕生日の花束、敬老祝のどら焼き等
晴明丘	会食・持ち帰り	クリスマス会と2月の茶菓子等
阪 南	持ち帰り	カイロ、みそ汁、マスク、タオル等

(イ) 地域で実施される研修会等の企画・参画・講師派遣等

日 時 6月7日（水） 午後7時30分～

場 所 金塚ふれあい会館

内 容 金塚連合町会研修会 第3回のテーマ「社協について」
オブザーバーとして参加

対 象 金塚連合町会長及び女性部長

日 時 7月1日（土） 午後7時～

場 所 常盤東会館

内 容 80歳以上の高齢者の孤立に
関する居場所や相談窓口について

対 象 常盤連合福祉部会



日 時 7月14日（金）午後7時～
場 所 常盤西会館
内 容 避難所運営ゲーム「HUG（ハグ）」
※常盤地区社協総会後に実施
対 象 常盤地区社協

（ウ）住民向け福祉教育の実施

日 時 11月6日（月）午前10時～
場 所 常盤東会館
内 容 車いす体験及びアイマスク体験
※常盤小学校で実施する福祉教育で小学生に指導できるよ
う事前学習会を実施
対 象 福祉教育で小学生に指導いただける方



（エ）住民懇談会（地域福祉ミーティング）の実施

地域での支え合いの体制づくりとして地域住民を主体に区役所や
関係機関と協働実施

日 時 1月20日（土） 午後2時～
場 所 阿倍野区役所2階大会議室
内 容 「高齢」、「障がい」、「健康」、「子育て」のテーマでグループ
討議

（オ）DREAM DAY at the Zoo（ドリームデイ・アット・ザ・ズー）

障がいのある人とその家族、介助者が動物園の休園日に、ゆっくり
動物園を楽しんでいただくことを目的にした招待イベント。

日 時 3月25日（月） 午前9時～
場 所 天王寺動物園



- 内 容 ・天王寺動物園職員向け福祉教育の実施
 ・園内の案内や誘導、手話通訳、パフォーマンス披露等
 ボランティアの需給調整
 ・イベント当日、ボランティア基地の運営
 ※天王寺動物園、天王寺区社協、阿倍野区社協と協働実施
 参加者数 1,509 人



(2) 地域防災訓練等への参画状況

■常盤地域まちなか防災訓練

防災クイズを実施し、災害ボランティアセンターの周知

■晴明丘まちなか防災訓練

車いす操作の説明及び「黄色いリボン」活動周知

■阪南地域まちなか防災訓練 車いす操作の説明

■阿倍野地域まちなか防災訓練

■高松地域まちなか防災訓練 「黄色いリボン」活動周知

■丸山 BOUSAI・パーク 災害ボランティアセンターの周知



2 あべのボランティア活動センター

(1) あべのボランティア活動センター運営委員会の開催

開催日時 令和5年6月16日(金) 午後2時～3時

開催場所 あべのボランティア活動センター

出席者数 10名

(2) 啓発・広報事業

事業名称	備考
あべのボランティア活動センターだより	年6回発行 5月507部、7月512部、9月529部、11月535部、1月543部、3月546部 (登録ボランティア配付・区民センター・各会館等設置)
区社協広報紙「えいち」	年2回 新聞折込にて配布 9月29日 25,800部 3月15日 25,100部
ホームページによる情報発信	ボランティア活動などの情報発信

(3) ボランティア養成事業

事業名称	備考
子育てボランティア養成講座	令和5年5月16日～6月20日 全6回講座 受講者12名 延49名
こころのボランティア養成講座	令和6年1月30日～2月29日 全4回講座 受講者8名 延23名
スマホボランティア養成講座	令和5年7月27日～8月31日 全6回講座 受講者15名 延88名
ボッチャボランティア養成講座	令和6年2月21日、2月28日 受講者11名 延22名



(4) ボランティア活動支援事業

事業名称	備 考
会議室の貸出	308 件
各種助成の紹介	随時

(5) ボランティアの登録

① 個人登録者

各年度末	令和 3 年度末	令和 4 年度末	令和 5 年度末
登録者数	248	96	113

※令和 5 年度 ボランティア登録者へ登録の更新確認を実施

② グループ登録

各年度末	令和 3 年度末	令和 4 年度末	令和 5 年度末
グループ数	76	65	65

(6) ボランティア交流会の開催

開催日時 令和 6 年 3 月 15 日 (金) 午後 2 時～4 時

開催場所 あべのボランティア活動センター

参加者数 28 名



3 地域福祉講演会の開催

開催日時：令和6年12月13日（水）午後1時半～

開催場所：阿倍野区民センター大ホール

参加人数：428名

開催内容：区社協の事業（見守り強化事業、地域包括支援センター事業、認知症初期集中支援事業、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業、生活困窮者自立支援事業）について説明を行い、事業周知を行った。その後、映画『お終活』熟春！人生、百年時代の過ごし方』を上映した。



4 区社会福祉施設連絡会の運営（事務局）

阿倍野区施設連絡会では、阿倍野区内の施設が協働し、地域共生社会の実現に向けて施設の社会化を目指して様々な活動を行っており、平成14年から、本会が事務局を務めている。令和5年度末加盟施設数は66施設。

日 程	活動内容
4月18日	第1回 障がい児・者部会
6月 8日	「あべのつながりフェスタ」実行委員会前段会議に参画
6月22日	●総 会（会場開催 及び オンライン同時配信） 内容：令和4年度事業報告及び会計報告について 令和5年度事業計画及び予算（案）について 等 ●連絡会 内容：あべのつながりフェスタについて 情報ファイルの更新・差し替えについて 等 （参加：19施設／会場21人、オンライン5人） ●ミニ研修 講師：堅田利明氏（関西外国語短期大学部 准教授） 「うわさや思い込みではない正しい理解のために一専門家の姿勢」～知らないのに知った気になって対応してしまっているもの～ （参加：20施設／会場23人、オンライン6人） ●第2回 障がい児・者部会

7月 6日	●「あべのつながりフェスタ」第1回 実行委員会
8月24日	●事業継続計画（BCP）作成のための研修会 第1回 （参加：27人） ●第3回 障がい児・者部会
8月29日	●「あべのつながりフェスタ」第2回 実行委員会
9月12日	●「あべのつながりフェスタ」第3回 実行委員会
9月29日	●事業継続計画（BCP）作成のための研修会 第2回 （参加：24人） ●第4回 障がい児・者部会
10月13日	●「あべのつながりフェスタ」第4回 実行委員会
10月28日	●地域福祉推進イベント「あべのつながりフェスタ」「福祉施設バル」開催 ●区内保育施設園児の大絵画展（10/28～12/1） 阿倍野区役所 2階 大会議室前スペースに保育施設園児制作の絵画を展示
11月14日	●事業継続計画（BCP）作成のための研修会 第3回 （参加：25人） ●第5回 障がい児・者部会
11月22日	●「あべのつながりフェスタ」実行委員会（振り返り）
1月16日	●事業継続計画（BCP）作成のための研修会 第4回 （参加：19人）
2月14日	●大阪市社会事業施設協議会「一水会」・区社会福祉施設連絡会 合同学習会 社会福祉施設の公益的な取組みの推進 ー連携・協働による場づくり・つながりづくりー （参加：6施設／会場3人、オンライン7人）
3月 6日	●事業継続計画（BCP）作成のための研修会 ふりかえり勉強会（参加：11人）
3月29日	●部会長会議 令和5年度 活動ふりかえり 令和6年度 活動計画 令和6年度 部会構成について 令和6年度 総会について 各部会の状況・情報共有・情報提供

5 サロン「ふみの里ほっこり庵」の運営支援

開催日時：毎月第1木曜日 午前10時30分から午後3時

月	内 容	参加者数		
		大人	子ども	ボランティア
4月	午前 桃ヶ池ハーモニー 午後 ボッチャ	11	12	13
6月	午前 尺八演奏会 午後 ボッチャ	14	12	12
7月	午前 たなばたまつり 午後 ボッチャ	5	12	11
8月	午前 いきいき美容教室 午後 ボッチャ	20	15	13
9月	午前 太極拳 午後 ボッチャ	12	16	10
10月	午前 防犯講座 午後 ボッチャ	8	14	6
11月	午前 スマホ相談会と男のコーヒー 午後 ボッチャ	20	15	8
12月	午前 手話歌 午後 ボッチャ	15	16	14
2月	午前 チェアヨガ 午後 ボッチャ	28	18	7
3月	午前 ウクレレ 午前 ボッチャ	28	17	7

○大人 308名 子ども 0名 ボランティア 106名

○参加者について、親子参加向けの催しを7月開催したが、親子の参加はなかった。コロナ禍に子育て世代の情報網や活動の場も変化したことで、従来の周知方法では難しいかと思われる。全体的に高齢者世代の参加が多い。コロナ禍でようやく外出できる日々が増え、地域みなさんが楽しめるサロンづくりを目指したい。

○ボッチャ大会は地域の方と障がい者施設の方との交流の場となっている。現在、ボッチャボランティアとして19名の登録者があり、地域のボッチャ交流の場において活動されている。高齢者の健康づくりや、生きがいくくりとして今後もボッチャを広く進めていきたい。

6 阿倍野区キャラバン・メイト連絡会の運営支援

(1) 認知症サポーター養成講座を開催し、認知症と認知症の人について正しく理解し、本人や家族を温かい目で見守る「応援者」を養成した。

認知症サポーター養成講座の開催状況 12回 延べ502名

日 程	対 象 者 (会場)	人数
4月28日	認知症に関心のある一般市民 (阿倍野区社協)	23
5月18日	区内中学校2年生	279
7月20日	福祉施設職員・地域住民 (高齢者デイ施設)	20
8月24日	スーパーマーケット売場従業員 (スーパー)	13
9月 6日	認知症に関心のある一般市民 (阿倍野区社協)	18
9月20日	区内小学校3年生	45
10月13日	福祉施設職員・地域住民 (コミュニティーセンター)	5
10月25日	介護事業所職員 (共生型介護事業所)	26
10月26日	介護事業所職員 (共生型介護事業所)	36
11月 7日	認知症に関心のある一般市民 (阿倍野区社協)	19
1月26日	認知症に関心のある一般市民 (阿倍野区社協)	8
2月15日	介護家族会メンバー	10
計		502

(2) 阿倍野区キャラバン・メイト連絡会の開催

キャラバン・メイトは、「認知症サポーター養成講座」の講師役を務めるための研修を修了したボランティアメンバーであり、認知症の理解を広めるため、「認知症サポーター養成講座」を企画・開催した。区社協は事務局として後方支援を行った。奇数月に連絡会を開催。

■開催場所：阿倍野区社会福祉協議会 ■キャラバン・メイト登録者数47名

開催日	参加者	内 容
5月11日	16名	サポーター養成講座の開催調整・連絡会会則の見直し
7月13日	19名	サポーター養成講座の開催調整・役員体制の決定・アルツハイマーデーの取り組みについて
9月14日	15名	サポーター養成講座の開催調整・アルツハイマーデーの取り組みについて

11月9日	15名	サポーター養成講座の開催調整・認知症等で行方不明になった方への声かけ訓練の開催について
3月14日	17名	サポーター養成講座の開催調整・認知症等で行方不明になった方への声かけ訓練の開催について

7 子育て支援と青少年、児童、障がい者（児）のための福祉活動支援

(1) 子育て支援連絡会への参画

(2) 子育てボランティア養成講座の開催

実施日程：5月16日（火）～ 6月20日（火）全6回

(3) ミニニュース発行（毎月15日発行）

(4) 「あべのつながりフェスタ（あべの親子フェスタ）」開催

(5) フードパントリーの開催（登録団体：8団体）

第1回 7月4・5・10日 8団体参加

第2回 9月9・11日 7団体参加

第3回 11月18・20日 4団体参加

子どもの居場所等を開催してる団体へ向けて、福祉善意銀行やフードドライブでご寄付いただいた食材等を提供。

(6) オープンチャットの開設

子育て支援団体にLINEのオープンチャットの登録をしていただき、フードパントリー等の開催を周知した。

(7) こどもの居場所活動グループ交流会の開催 2月7日（水）

「阿倍野区こどものいばしょ連絡会」発足。17団体加入

【加入団体一覧】

（敬称略・順不同）

トキワの森/トーキョーコーヒー阿倍野/あべの不登校児・軽度発達障がい児支援グループ スペースゆう/フリースクール ラヴニール/地域の居場所 四つ葉/ようこそおかえり食堂/NICO/ボランティアグループ「みんなの食堂」/陽だまり/NPO法人ろーたす/望之門学童クラブ/一般社団法人ライフキャリア教育ラボ/大吉堂/NPO法人 y u c o c o /めばえk i t c h e n 晴明丘/ステージプラス/ちびっと食堂@くらし

(8) おもちゃ図書館事業

・開館日 : 毎月第2・4土曜日

年間参加人数及び開館回数 (参加人数にはボランティアを含む)

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
参加人数	116	178	177
開館回数	17	22	22

8 福祉教育の推進

阿倍野区内の学校や企業、団体と協力し、福祉への理解を深める講座を開催。

日程	対象	内容	人数
6月5日	晴明丘南小学校 (3年生)	・高齢者の方々へ暮らしぶりインタビュー (清掃活動 等)	4 6
6月21日	晴明丘南小学校 (3年生)	・高齢者疑似体験	4 6
7月12日	晴明丘南小学校 (3年生)	・車いす体験	4 6
10月17日	高松小学校 (5年生)	・車いす体験・ロービジョン体験	8 5
10月17日	苗代小学校 (2年生)	・点字体験	9 1
11月6日	常盤地域住民	・車いす体験・アイマスク体験	1 8
11月 8日	阿倍野中学校 (2年生)	・視覚障がい当事者の講話、ロービジョン体験、白杖手引き体験、車いす体験	1 1 2
11月 9日	高松小学校 (3年生)	・視覚障がい当事者の講話、盲導犬ふれあい体験	8 1
11月15日 11月17日	常盤小学校 (3年生)	・車いす・アイマスク体験	2 0 8
11月16日	常盤小学校 (3年生)	・視覚障がい当事者の講話、盲導犬ふれあい体験	2 0 8
12月11日	阪南中学校 (1年生)	・聴覚障がい当事者の講話	2 5 3
12月12日	阪南中学校 (1年生)	・手話学習	2 5 3
1月19日	苗代小学校 (3年生)	・ボッチャ体験	9 6

2月28日	シルフ (生活介護施設)	・ ボッチャ体験	1 2
3月11日	天王寺動物園 (職員向け)	・ 視覚・聴覚・身体障がいの方への支援、 車いすの操作 ・ 発達障がいのある子どもへの配慮	6 0

9 災害時に備える地域福祉活動への支援

■災害ボランティアセンター開設訓練

① 令和5年11月28日（火）会場：区社協2階ボランティア活動センター

職員25名を対象に「阿倍野区の被災想定について」を阿倍野区役所市民協働課の方に、「災害ボランティアセンターとは」を区社協職員が説明、「ニーズ受付訓練」を全員で行った後に発電機等、災害時備蓄品を使用し誰もが操作できるよう訓練した。



② 令和5年12月1日（金）

災害ボラセン開設場所となる

阿倍野区民センター地下1階小ホールを使用し、職員27名を「ボランティア役」と「災害ボランティアセンタースタッフ役」に分けて、会場設営・

「ボランティア受付」・「マッチング」

及びトランシーバー使用訓練を行った。



■「あべの黄色いリボン活動」の周知

「あべの黄色いリボン活動」は、災害発生時に、安否確認ができたご家族が、玄関先に黄色いリボンを掲げることで、消防や近隣の安否確認活動の一助となるものである。各地域まちなか防災訓練において黄色いリボンの活用動画視聴等により啓発を行った。

■福祉避難所・緊急入所施設連絡会議への参画（主催：区役所）

区が実施する会議へ参画し、区内の福祉施設と情報共有を行った。

・令和5年7月13日（木） 福祉避難所・緊急入所施設について
受入可能人数算定の考え方等について

・令和6年1月26日（金） 各施設受入可能人数等の確認について
育徳園との受入想定訓練報告／福祉避難所開設訓練ビデオ視聴（住吉区）

10 地域福祉行動計画・地域福祉計画の推進

【あべのつながりフェスタ開催】コロナ以前の開催に倣い、区役所全体と区内福祉施設を会場に実施。コロナ禍には形を変えて縮小開催していたが、数年ぶりに通常開催となった。阿倍野区内の福祉施設の周知を兼ねたイベント「あべの福祉施設バル」ではスタンプラリーと共に区内の各施設が様々な趣向を凝らして来場者に楽しんでもらえる企画を行った。子育て支援連絡会が中心となって企画を行った「あべの親子フェスタ」、あべのボランティア活動センターの登録ボランティアグループが様々な発表を行った「あべの愛の広場」などの企画で館内は熱気を感じるほど来場者が集まり、賑わいのある時間となった。団体の垣根を超えてイベントがよりよい開催となるようブースの配置や内容を再検討し、阿倍野区全体として繋がりを深めたイベントとなった。



開催日時：10月28日（土）午後1時～3時半

開催場所：阿倍野区役所、区内福祉施設

参加者：5,000名

■実行委員関係団体：

（順不同・敬称略）

阿倍野区作業所連絡会／阿倍野区社会福祉施設連絡会／阿倍野区役所／阿倍野区子育て支援連絡会／阿倍野区郵便局長会／阿倍野区居宅介護支援事業者連絡会／スタジオエム

■あべの施設バル参加施設：

（順不同・敬称略）

デイサービスセンターあこがれ／特別養護老人ホームいくとく／四天王寺さん

めい苑／三明保育園／ココファン阿倍野／阿さひ保育園／阿倍野保育園／望之門保育園／マナ乳児保育園／ナルド夜間保育園／ココファン文の里／ワークスペース街（マーチ）／やまき・あべの苑／子ども子育てプラザ／平和寮／シルフ／カームの家北畠／デイサービスセンターいくとくⅡ／茶来／ホームランドあべの／育徳園保育所／育徳園子どもの家／育徳コミュニティセンター／にしたなべ太陽保育園／デイサービス笑楽西田辺／グループホーム笑楽北畠／パナソニックエイジフリーケアセンター大阪帝塚山

■あべの愛の広場に参加した団体・ボランティアグループ等：（順不同・敬称略）

シニアミュージカル発起塾／阪南民舞同好会／楽笑／桃ヶ池ハーモニー／あべの太極拳サークル「パンダ」／フルートアンサンブルあんだんて／姫松朗読勉強会／ハッピーロードあべの／喫茶「すずらん」／個人ボランティア（バルーンアート・イベントサポーター）

■その他運営に協力いただいた団体等：（順不同・敬称略）

ときわ学童／チアリーダーズクラブ J U M P S／たんぽぽ／おはなしとんとん／一八十の会／こももネット／サイカパーキング株式会社／大阪阿倍野ライオンズクラブ

1 1 車いす貸し出し事業（貸し出し拠点愛称：車いすステーション）

本会の福祉善意銀行に寄付された車いすを活用し、阿倍野区内に在住・在勤の方を対象に、必要に応じて無料で車いすの貸し出しを行った。

また、区内の福祉施設、地域の会館、学校等に貸し出し拠点「車いすステーション」として車いすの貸出を行っていただいた。令和5年度に新たに1か所ご協力いただけることになり、車いすステーションは計47か所となった。

■令和5年度 貸し出し実績

車いすステーション	貸し出し件数
区社協	117件（4年度：129件）
各地域の会館等（17か所）	102件
学校（13校）	32件
区内の社会福祉施設（16施設）	85件
計 47ステーション	336件

1 2 緊急時食料等給付事業

阿倍野区内在住で、生活困難に陥っている方に対し、生活に必要な食料等の現物を給付することにより、自立して生活できる機会の提供を行った。

実績：43件（令和4年度 35件）

1 3 オンラインを活用したつながりづくり

阿倍野区内の地域福祉コーディネーターの拠点にインターネット環境を整備・維持するため、1地域ごとに年間8万4千円の費用助成を行った。

1 4 生活支援体制整備事業

(1) 地域資源の創出支援状況

●新規立ち上げ・事業継続支援

地 域	活動名称	目 的	内 容
阿倍野	健康麻雀	閉じこもりを 防ぎ、介護予 防に繋げる	地域より健康麻雀を男性が出かけるきっかけにしたいという声を受けて、体験会を行うなどを提案し実施して、定例の活動となるように働きかけた(毎月第3金曜日開催 毎回約15人参加)
丸山	健康麻雀	閉じこもりを 防ぎ、介護予 防に繋げる	地域より健康麻雀をしたいという声を受けて、体験会を行うなどを提案し実施して、定例の活動となるように働きかけた(毎週水・金曜日開催 約20人参加)
晴明丘	さくらの会	閉じこもりを 防ぎ、介護予 防に繋げる	コロナ前に活動していたがコロナで止まっていた。5類になってから再開希望の声があがり、立ち上がった。(毎月第3火曜日開催)
阪南	健康麻雀	閉じこもりを 防ぎ、介護予 防に繋げる	地域の有志の方々と立ち上がった居場所。立ち上げまでの打ち合わせや、道具貸出などの後方支援を行った。(毎週水曜日開催、約15人参加)
金塚	あべのシャルムサロン	閉じこもりを 防ぎ、介護予 防に繋げる	マンション集会所を利用して、健康麻雀：第2・4火曜、ボッチャ：第3火曜活動中。住民以外も参加可能で、住民同士で立ち上げた居場所。立ち上げの際、打ち合わせや、周知、道具貸出などの支援をおこなった。

●講座の開催

- ① 「スマホボランティア 2 期生養成講座」：全 6 回講座開催
 日時：令和 5 年 7 月 27 日（木）、8 月 3 日（木）、8 月 10 日（木）、8 月 17 日（木）、8 月 24 日（木）、8 月 31 日（木） 10 時～12 時
 場所：阿倍野区役所 会議室 4
 講師：スマホの学校 リーガルサローラ 山口講師
 参加者：16 名（その後のボランティア登録は 9 名）
- ② 「ボッチャボランティア 2 期生養成講座」：全 2 回講座開催。
 日時：令和 6 年 2 月 21 日（水）、2 月 28 日（水） 13 時 30 分～15 時
 場所：阿倍野区社会福祉協議会 2 階
 講師：大阪発達総合南大阪小児リハビリテーション病院
 梶浦氏・柏木氏
 参加者：12 名（その後のボランティア登録は 7 名）
- ③ 「チラシづくりのコツ講座」：全 2 回講座
 日時：令和 6 年 2 月 27 日（火）、3 月 12 日（火） 10 時～正午
 場所：阿倍野区社会福祉協議会 2 階
 講師：コピーライター、兵庫県立大学 非常勤講師 二階堂薫氏
 参加者：24 名
 地域活動の周知を担当している方を対象に、より活動を知ってもらえるようなチラシづくりを座学と実践形式で行った。

●その他の取り組み

取り組み	目 的 ・ 内 容	活動状況
情報誌「あべちょこ」発行（地域資源紹介）	地域の集いの場や役立つ情報、活動者の紹介やコラム等を地域住民に発信する。	年 4 回（4 月・7 月・10 月・1 月）各 1, 500 部発行
あべの健康づくり貸し出し事業	地域の居場所活動の立ち上げる際に必要となる備品の貸し出しを行う。	・健康麻雀（卓・牌） ・ボッチャ（コート・ボールセット）

（２）第１層協議体

日 時：８月７日（月）１３：３０～１５：３０

場 所：阿倍野区役所 ２階大会議室

内 容：テーマ「あなたの好きを地域の一步につなげよう」

講師（新崎国広氏）を招き、ボランティア活動について講義いただいた。また、区内で活動中のボランティア団体（あべの不登校児・軽度発達障がい児支援グループ スペースゆう・長池りべん倶楽部・あべのスマホ倶楽部）に登壇いただき普段の活動の紹介や質疑応答などの時間を設けた。

１部：事例発表、２部：グループワーク

参加者：７６名

（３）第２層協議体

日 時：１月３１日（月）１４：００～１５：３０

場 所：あべのハルカス ２５階Ｆ会議室

内 容：「高齢者食事サービス・ランチタイム交流会」

各地域の食事サービスボランティアに参加いただき、工夫していることや困っていること、他の地域のボランティアに聞きたいこと等を情報交換する場とした。

参加者：５３名

アンケート結果では、ふだん他地域のボランティアと話す機会がないため、今後もこのような場を設けてほしいという意見が多かった。



1 5 大阪市介護予防教室(なにわ元気塾)事業 <単年度ごと公募による受託>

65 歳以上の阿倍野区在住の高齢の方が、要支援、要介護状態になることを
できる限り予防し、自立した活動的な生活を送るため、月に 1 回、地域の会館
にて「介護予防教室」を開催した。

地域別のべ利用者数

※ () : 昨年度の利用者数

高 松	常 盤	金 塚	文の里	王 子	計
8 3 (7 9)	1 5 3 (1 8 2)	7 2 (6 7)	1 8 2 (2 0 1)	7 9 (9 2)	1, 2 1 6 (1, 2 1 8)
丸 山	長 池	阿倍野	晴明丘	阪 南	
1 8 0 (1 3 0)	6 9 (7 4)	1 0 3 (1 1 0)	1 1 4 (1 2 3)	1 8 1 (1 6 0)	



Ⅲ 生活支援担当部門

1 地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業【見守り相談室】

＜単年度ごと受託＞

地域における見守りのネットワークを強化し、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めるために、次の３つの取組みを実施した。

(1) 機能１ 要援護者名簿にかかる同意確認・名簿整備

災害時等に支援が必要と思われる方（要援護者）に対し、見守り活動のための地域への情報提供にかかる同意確認を行い、同意が得られた要援護者の情報を協力団体に提供し、災害時のみならず平時の見守り活動に活用いただいた。

①「要援護者名簿登録のお願い」文書の送付件数 ８２９件

(令和４年度 ８２０件)

②訪問件数 ５３６件

うち 同 意 ２０９件 (令和４年度 ２４２件)

不同意 ２２１件 (令和４年度 ２３９件)

(2) 機能２ 孤立世帯等への専門的対応

制度の狭間の事例、サービスにつながない事例、ごみ屋敷、ひきこもり等複合的な課題を抱える世帯等への見守りや解決に向け、ＣＳＷ（コミュニティソーシャルワーカー）による専門的な支援を実施。

相談・支援者実人数			２０６
内 訳	要支援者の年齢	０～６歳	０
		７～３９歳	８
		４０～６４歳	３１
		６５歳～	１４０
		不明	２７
	要支援者の 主な種別	要介護・要支援の高齢者	７２
		要支援・要介護以外の高齢者	７４
		身体障がい者・児	３
		知的障がい者・児	１

	精神障がい者・児	1 2
	発達障がい者・児	0
	難 病	0
	生活困窮	1 8
	子育て中の保護者	4
	その他	2 2

相談支援（内容）	件数
ア 経済・生活問題に関すること	8 0 6
イ 福祉サービスに関すること	3 0 2
ウ 保健・医療サービスに関すること	1 1 1
エ 介護に関すること	2 1 9
オ 子育てに関すること	1
カ 就労に関すること	0
キ いきがいつくりに関すること	5 5
ク 虐待に関すること	2 0
ケ 家族・家庭問題に関すること	1 9
コ 見守り訪問	4 4 4
サ ごみ屋敷	1 0 8
シ その他	2 8 8

(3) 機能3 認知症高齢者等の行方不明時の早期発見

及び阿倍野区SOSネットワーク事業「あべのあんしん見つけ隊」

発生件数	0件（令和4年度：10件） 内訳：高齢者 0件（令和4年度：高齢者10件）
結果・ 終結理由	解決：0件（令和4年度：10件） 終結理由：警察で保護された0件（令和4年度：10件） 自分で帰宅された0件（令和4年度：0件） 協力者が発見された0件（令和4年度：0件）

協力機関	365機関（内：民生委員128名・地域団体9件） （令和4年度：358機関） （警察・消防・金融機関・民生委員児童委員協議会・医師会・薬剤師会・郵便局・福祉施設等）
年度末登録者数	150件（令和4年度：140件）

（４）見守り声掛け訓練の実施

認知症等による行方不明者が後を絶たない中、道に迷っていると思われる方に声をかけ、社協や警察など適切な機関につなぐ訓練を行った。今年度は地域に所在する福祉施設の職員にも協力を得た。

日時	場所	参加者数
12月7日（木）	晴明丘地域	地域住民11名、関係者15名
2月28日（水）	常盤地域	地域住民16名、関係者12名

関係者：警察・地域包括支援センター、キャラバンメイト、福祉施設（マサコース帝塚山／GH笑楽北畠／グランダ帝塚山／たのしい家／GHグランオアシス帝塚山／プラウドコート晴明通／エイジフリーハウス大阪帝塚山）



2 生活困窮者自立相談支援事業 【愛称：仕事・生活・自立相談 あべの】

＜令和4年度より令和6年度まで業務受託＞ ※区役所1階7番窓口で実施
生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前のセーフティネットの強化を図るために、生活困窮者に対して住居確保給付金の支給など、一人ひとりに合わせた様々な支援を行うことを目的として実施した。

(1) 相談受付・申し込み数 ※（ ）：昨年度の実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規相談受付件数 【本人同意なし含む】	18 (29)	19 (24)	24 (24)	54 (16)	27 (20)	30 (20)
支援決定・確認件数 【再プラン含む】	8 (11)	6 (5)	2 (7)	4 (9)	1 (4)	4 (5)
就職決定者件数 【増収含む】	2 (3)	4 (1)	2 (0)	1 (1)	0 (2)	2 (7)
アウトリーチ（訪問支援） 【関係機関等訪問含む】	9 (7)	9 (11)	10 (9)	23 (2)	10 (1)	3 (4)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
新規相談受付件数 【本人同意なし含む】	34 (19)	15 (19)	15 (17)	17 (15)	16 (17)	22 (26)	291 (246)
支援決定・確認件数 【再プラン含む】	2 (7)	4 (5)	3 (9)	5 (5)	0 (8)	1 (6)	40 (81)
就職決定者件数 【増収含む】	1 (1)	3 (0)	0 (3)	2 (1)	0 (0)	2 (3)	19 (22)
アウトリーチ（訪問支援） 【関係機関等訪問含む】	5 (1)	9 (3)	5 (2)	6 (2)	1 (3)	10 (11)	100 (57)

(2) 周知活動・事業周知

- ・チラシ配布・周知活動：町会掲示板にポスター掲示の依頼、区内掲示板50か所、区社会福祉協議会広報紙、広報あべの、チャレンジ晴明丘、あべのカーニバルあべのつながりフェスタ
- ・事業説明：民生委員・児童委員及び主任児童委員研修会、地域福祉コーディネーター連絡会、阿倍野区居宅介護支援事業者連絡会、区役所新

規採用（生活保護）職員研修、つながる場・生活困窮自立相談支援事業
合同職員研修、阿倍野小地域ケア会議、阪南交流会、チーム長池

（３）弁護士相談

阿倍野区窓口実施 ４回（５月、８月、１１月、２月）

（４）関係機関との連携会議

- ・子ども自立アシスト事業支援の変更のお知らせと連携検討会議
- ・NPO 法人志塾フリースクールによる子ども自立アシスト事業の事業
内容説明会
- ・つながる場（兼支援調整会議）
- ・生活困窮、区社協貸付情報共有会議

（５）住居確保給付金について

前年度（令和４年度）の住居確保給付金の申請件数は６４件であった
が、コロナ禍が落ち着いてきたこともあり、今年度の申請件数は１７件
支給決定件数は１４件であった。

（６）就労支援

住居確保給付金の要件としての就職活動や就労単独での相談を含め
相談者の就職活動の他、総合就職サポート、ハローワークナビを活用す
るなどして令和５年度は１８名の就労支援対象者のうち、１４名の就業
が決定した。

（７）子ども自立アシスト事業

令和５年度は３名（中学２年生：１名、中学３年生：１名、高校生世
代：１名）の支援を行った。

（８）その他

「仕事・生活・自立相談あべの」チラシをリニューアル。
「あべのカーニバル」「つながりフェスタ」にて出張相談とアンケートを
実施。

3 生活福祉資金貸付事務事業

＜単年度ごとに受託＞

低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な援助指導を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的とする貸付の受付事務を行った。

のべ相談件数 窓口：１０９件 電話：５６６件

生活困窮者自立支援相談窓口へのつなぎの件数 ２３件

相談件数 １４４件 貸付決定件数 １９件 （ ）は決定件数

相談内容	相談総数	決定件数
【総合支援資金】 １０件（１件）		
生活支援費	１０	１
住宅入居費	０	０
一時生活再建費	０	０
福祉資金【福祉費】 ９８件（７件）		
正業を営むために必要な経費	５	０
住宅の増改築、補修等及び公営住宅の譲り受けに必要な経費	１	０
負傷または疾病の療養	３	０
介護・障害サービス等を受けるのに必要な経費及びその期間中の生計を維持するために必要な経費	１	０
住居の移転等、給排水設備等の設置に必要な経費	６	０
その他日常生活上一時的に必要な経費	１５	４
緊急小口資金	６７	３
【教育支援資金】 ３０件（１１件）		
教育支援費	３０	１１
【不動産担保型生活資金】 リバースモーゲージ ６件（０件）		
不動産担保型生活資金	６	０
合 計	１４４	１９

新型コロナウイルス感染症の特例貸付 償還猶予に関する相談受付状況

(集計対象期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日)

2023年(令和5年)より償還(借入金の返済)がはじまり、償還にお困りの方からの償還猶予や少額返済、免除申請についての相談を受け付けている。下表のとおり、フォローアップ対象者のうち個人事業主または非正規雇用、無収入との申告のある対象者が、87%を占めている。

(1) 阿倍野区における貸付利用者数、償還に関する相談件数

貸付利用者総数	2,618 名	➡	<相談内容内訳>	
相談件数（電話）	493 件		償還について概要説明	474 (76.0%)
相談件数（窓口）	131 件		償還猶予申請受付	97 (15.5%)
		98	免除申請受付	32 (5.2%)
			償還可能の申し出	21 (3.3%)

(2) 償還猶予申請者の年代、世帯状況、就労状況、申請理由

■ 年代

20代	2	(2.1%)
30代	8	(8.2%)
40代	21	(21.6%)
50代	25	(25.8%)
60代	35	(36.1%)
70代	6	(6.2%)

■ 世帯状況

単身	43	(44.3%)
家族と同居	54	(55.7%)

■ 就労状況

個人事業主	27	(27.8%)
正規雇用	21	(21.7%)
非正規雇用	33	(34.0%)
無職	16	(16.5%)

■ 猶予申請理由

収入減少や不安定就労	70	(76.7%)
債務整理を行う可能性	18	(4.7%)
公共料金等の滞納	3	(2.3%)
看護・妊娠中	3	(7.0%)
失業中	3	(9.3%)

(3) 免除申請者の年代、世帯状況、就労状況、申請理由

■ 年代

20 代	1	(3.1%)
30 代	2	(6.2%)
40 代	5	(15.6%)
50 代	7	(21.9%)
60 代	14	(43.8%)
70 代	3	(14.0%)

■ 世帯状況

単身	17	(53.1%)
家族と同居	15	(46.9%)

■ 就労状況

個人事業主	12	(27.9%)
正規雇用	1	(2.3%)
非正規雇用	28	(65.1%)
無職	2	(4.7%)

■ 免除申請理由

高齢や長期療養等の理由	6	(18.9%)
ひとり親、介護その他のやむを得ない事情	2	(6.0%)
生活再建に向けて誠実に取り組むも、償還困難な状況が改善しない等	24	(75.1%)
その他	0	(0%)

(4) 償還可能者の年代、世帯状況、就労状況

■ 年代

20 代	4	(19.1%)
30 代	4	(19.1%)
40 代	3	(14.2%)
50 代	4	(19.1%)
60 代	3	(14.2%)
70 代	3	(14.2%)

■ 世帯状況

単身	8	(38.1%)
家族と同居	13	(61.9%)

■ 就労状況

個人事業主	4	(19.1%)
正規雇用	3	(14.2%)
非正規雇用	10	(47.6%)
無職	4	(19.1%)

4 日常生活自立支援事業 【愛称：あんしんさぽーと】

高齢や障がいにより、一人では日常の生活に不安のある方が地域で安心して生活が送れるよう、本人との契約に基づき、福祉サービスの利用援助を中心に、日常的な金銭管理や重要書類等の預かり・保管などの支援を通して、高齢者や障がいのある方等の権利擁護を図った。

(1) 利用・相談件数

() は令和4年度

	月末利用件数					相談件数 (訪問・電話)
	高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	計	
4月	19 (15)	10 (8)	9 (8)	0 (0)	38 (30)	109 (95)
5月	18 (15)	10 (7)	9 (8)	0 (0)	37 (30)	113 (91)
6月	17 (15)	10 (8)	9 (8)	0 (0)	36 (31)	114 (110)
7月	17 (17)	10 (9)	10 (8)	0 (0)	37 (35)	94 (108)
8月	17 (19)	11 (9)	9 (8)	0 (0)	37 (36)	106 (98)
9月	18 (19)	11 (9)	9 (8)	0 (0)	38 (36)	95 (89)
10月	17 (19)	9 (9)	8 (8)	0 (0)	34 (36)	128 (99)
11月	15 (19)	9 (9)	8 (8)	0 (0)	32 (36)	112 (93)
12月	15 (15)	9 (9)	9 (9)	0 (0)	33 (36)	74 (93)
1月	16 (17)	9 (9)	9 (8)	0 (0)	34 (34)	100 (105)
2月	16 (18)	9 (9)	10 (8)	0 (0)	35 (31)	90 (98)
3月	17 (19)	9 (10)	10 (9)	0 (0)	36 (38)	95 (89)
						計 1,230 (1,168)

(2) 契約・終了件数

() は令和4年度

	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	計
新規	4 (7)	1 (3)	3 (1)	0 (0)	8 (11)
終了件数	6 (4)	2 (0)	2 (0)	0 (0)	10 (6)

※終了理由内訳：死亡5、後見3、転出0、本人希望2

5 あべの 安全・安心 見守り、支え合い隊事業

＜阿倍野区地域福祉推進事業 単年度ごと受託＞

阿倍野区内の地域見守りボランティア活動の育成と推進や、要援護者の個別支援のための連絡調整を行い、地域内の支え合いのネットワークづくりを行うため、地域福祉コーディネーターを地域ごとに1名配置。

(1) 地域福祉コーディネーター連絡会（原則、毎月第1水曜開催）

月	連絡会開催内容
4 月	5 年度 区社協新体制について 生活支援体制整備事業「第2層協議体」の報告について
5 月	新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の対応について 自転車利用時のヘルメットの着用について、福祉教育について
6 月	地域における生活困窮者への支援として保存食セットの活用について 「つどいの場マップ」の更新について
7 月	地域福祉セミナー（基調講演・事例発表）の開催について 冊子「コロナ禍における地域福祉活動状況調査報告書」について
8 月	生活困窮者自立相談支援事業「仕事・生活・自立相談あべの」について 9月のアルツハイマー月間モバイル活動について
9 月	要援護者名簿にかかる同意確認書の新規対象者への発送について 阿倍野区ふれあい花づくりについて（常盤地域福祉C0より）
10 月	地域福祉活動状況の調査の実施について（9月末時点） あべの健康づくり貸出事業（ボッチャ・健康麻雀）について
11 月	あべの安全・安心 見守り 支え合い隊事業アンケートの実施について 阿倍野区災害ボランティアセンター開設訓練について
12 月	「阿倍野区地域福祉講演会」について（事業紹介・映画上映） 職員人権研修「障がい者の意思決定支援と虐待について」について
1 月	令和6年 能登半島地震被災地に対する義援金の受付について 見守りサポーターフォローアップ研修について、テーマ型募金について
2 月	阿倍野区社協への評価アンケートの実施について、 見守り声かけ訓練について、コンプライアンス研修について
3 月	生活支援体制整備事業 10地域、圏域別「第2層協議体」の実施報告 地域福祉活動状況の調査の実施について（2月末時点）

(2) 地域福祉コーディネーター活動実績

① 連携調整会議等への出席状況

地域ケア会議	38 件
地区社会福祉協議会 地域活動協議会	106 件
各団体の会議	381 件

② 相談援助活動

個別訪問/個別援助	1,507 件
相談（電話・来所）	2,088 件
関係機関との連絡調整	2,282 件

③ 地域福祉活動への支援

食事サービス	144 件
ふれあい喫茶	134 件
なにわ元気塾	118 件
親子のつどい	87 件
ミニ・デイサービス	83 件
その他の地域活動	1,192 件

- ④ 要援護者名簿新規登録者数 72名（令和4年度：79名）
ひとり暮らし等で、災害時の避難が不安な方等を対象に、要援護者名簿への登録をすすめ、地域での見守り活動につないだ。

- ⑤ 見守りサポーターフォローアップ研修 参加者数：110名
共 催：阿倍野区老人クラブ連合会
開催日時：2月2日（金）午後2時～4時
開催場所：阿倍野区民センター小ホール

Ⅳ 相談支援担当部門

1 地域包括支援センター事業 <令和6年度～11年度公募による受託>

※担当圏域：長池地域・晴明丘地域・阪南地域

① 相談人数および件数

() は昨年度数

種別／件数	実人数	延べ件数
訪問による相談	417 (367)	延 1,393 (1,370)
電話による相談	393 (423)	延 5,723 (5,065)
来所による相談		延 740 (606)
その他		延 138 (137)
合 計	810 (790)	延 7,994 (7,178)

相談内容別件数

種 別	5 年度	4 年度
家族・家庭問題	187	239
経済・生活問題	1,610	1,567
介護サービスに関すること	2,858	2,383
介護予防サービスに関すること	2,073	1,867
介護予防・日常生活支援総合事業に関すること	0	11
福祉サービスに関すること	38	95
保健・医療サービスに関すること	510	412
虐待に関すること	380	309
成年後見制度の活用	98	74
生きがいづくり	40	50
その他	202	162
合 計	7,994	7,178

② 地域におけるネットワーク構築業務

会議等の開催および参加	年度内累計
ブランチ連絡会議	12回
地域密着型サービス運営推進会議への参加	61回
その他ネットワーク構築のための会議開催、参加	129回
サービス利用調整会議（レビュー会議含む）	46回
区地域包括支援センター運営協議会	3回
地域との関係づくり	21回

○高齢者虐待に関する周知

＜令和5年度介護支援専門員向け虐待研修＞

「すべての人々の安全と安心をめざして」

高齢者と障がい者の虐待を考える

＊日時 9月15日（金）午後2時～3時30分

＊場所 阿倍野区社会福祉協議会 3階（オンライン併用）

＊講師 阿倍野区保健福祉センター 阿形奈々絵氏

＊参加者 46名

＜令和5年度 阿倍野区障がい者・高齢者虐待防止連絡会議＞

＊開催日 11月14日（火）午後2時～3時30分

＊場所 阿倍野区役所 大会議室

＊内容 令和5年度 阿倍野区障がい者・高齢者虐待対応報告

講師：阿倍野区保健福祉センター 阿形奈々絵氏

研修会「虐待の心理的影響と援助関係の基本」

講師：フェリアン 桑田道子氏

＊参加者 64名

○認知症高齢者等支援（区認知症施策を推進する会議に参画・講演会協力）

認知症ネットワーク推進会議（あべのあいあいねっと）

【6回：オンライン参加併用】

認知症初期集中支援推進事業関係者会議【3回：オンライン参加併用】

認知症施策組織代表者級会議【2回：オンライン参加併用】

地域課題検討・取り組みの実施に向けた会議【2回】

○生活支援体制整備事業との連携（地域資源・課題ニーズの共有）

- ・「地域福祉セミナー」『あなたの「好き」を地域の一步につなげよう』

開催日：8月7日（月）

場 所：阿倍野区役所2階大会議室

内 容：第1部：基調講演 講師：新崎国広氏

第2部：事例発表、グループワーク

参加者：76名

- ・「高齢者食事サービス・ランチタイム交流会」

開催日：1月31日（水）

場 所：あべのハルカス貸会議室25階F会議室

内 容：グループにわかれて情報交換

参加者：53名

- ・包括・ランチ情報共有会議【6回】

○圏域内認知症研修

ア．～からだのしくみ～からだの中ってどうなってるの？を学ぶ会

からだのしくみと働きについて学び、生活習慣予防・フレイル予防・認知症予防につなげましょう！

＊開催日 令和5年10月23日（月）・12月7日（木）

＊場 所 阿倍野区社会福祉協議会（2階）

＊講 師 谷口昌宏氏（理学療法士・住まいと介護研究所 所長）

＊内 容 体のことを知る（内臓編・骨格編）人体模型で内臓や骨格に触れ
体のしくみと働きを学び、自らの健康について考える。

＊参加者 48名

イ．認知症予防トレーニングがプリントされているトイレットペーパー
を、圏域内研修会にて配布

③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

種 別	年度内累計
介護支援専門員個別相談件数	1, 541件
居宅介護支援事業者連絡会	12回
介護支援専門員への研修会	4回

介護支援専門員への研修会

日程	内 容	人数
11 月 24 日	高齢・障がい・訪看 ST 連絡会合同研修会 発災時における当事者・支援者の自助について 考える～自分を守れたら地域も守れる～	73 人

④ 指定介護予防支援・第 1 号介護予防支援状況（新規契約数：199 件）

自立支援の視点に立ち、多様な地域の社会支援を活用したケアプランの提案など、介護予防の理念を踏まえたケアマネジメントを行った。

介護予防支援ケアプラン作成件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
包括作成	38	38	36	37	36	34	33	26	28	26	27	28	387
一部委託	306	306	300	298	300	313	309	314	305	308	301	300	3,660
再掲) 包括初回	2	1	0	2	1	1	0	0	1	0	0	1	9
再掲) 一部委託初回	9	10	7	5	8	10	9	7	6	7	7	7	92

第 1 号介護予防支援ケアプラン作成件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
包括作成	30	30	29	29	26	28	28	20	20	22	20	21	303
一部委託	216	210	216	210	213	206	205	209	206	214	215	212	2,532
再掲) 包括初回	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	4
再掲) 一部委託初回	6	9	3	8	10	5	12	6	3	10	8	4	84

⑤ 在宅医療・介護連携の推進

ア 阿倍野区在宅医療・介護連携推進会議 第18回

開催日：7月12日(水)

場 所：阿倍野区役所2階 大会議室

参加者：19名（医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護ST、ケアマネ、
病院連携、在宅医療・介護CO、区役所、包括）

内 容：令和4年度の取組結果について、令和5年度の取組について

イ 阿倍野区在宅医療・介護連携推進事業 実務者部会 第9回

日 時：6月14日(水) 13時30分～

場 所：阿倍野区役所 2階会議室1. 2

参加者：18人（医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護ST、ケアマネ、
病院連携、在宅医療・介護CO、区役所、包括）

内 容：令和5年度の取組みについて

ウ 阿倍野区在宅医療・介護連携推進事業 実務者部会 第10回

日 時：8月9日(水) 13時30分～

場 所：阿倍野区役所 2階会議室1. 2

参加者：17人（医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護ST、ケアマネ、
病院連携、在宅医療・介護CO、区役所、包括）

内 容：令和5年度の各関係機関主催イベントについて、
推進会議主催多職種向け研修会等について

エ 阿倍野区在宅医療・介護連携推進事業 実務者部会 第11回

日 時：11月29日(水) 13時30分～

場 所：阿倍野区役所 2階会議室1. 2

参加者：19人（医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護ST、ケアマネ、
病院連携、在宅医療・介護CO、区役所、包括）

内 容：令和5年度各関係会館主催イベント等について、
地域住民への普及啓発について
推進会議主催講演会について

オ 阿倍野区在宅医療・介護連携推進事業 実務者部会 第12回

日 時：2月28日(水) 13時30分～

場 所：阿倍野区役所 2階会議室1. 2

参加者：17人（医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護ST、ケアマネ、病院連携、在宅医療・介護CO、区役所、包括）

内 容：令和5年度の取組みについて

推進会議主催 多職種向け研修会等について

カ 想いと伝える人生会議のつどい～自分らしく生きるヒントを一緒に考えてみませんか～

開催日：11月17日（金）

講 師：駒沢 佳代氏（在宅医療・介護連携支援コーディネーター）

参加者：66人

⑥ 地域ケア会議の推進

種 別	年度内累計
地域ケア会議（個別ケースの検討）	5回
地域ケア会議（事例検証：ふり返し）	1回
地域ケア会議（見えてきた課題のまとめ）	16回
地域ケア会議（自立支援型検討会議・小会議含む）	18回
見えてきた課題への対応のための会議	2回
地域ケア会議以外の個別ケース会議	3回

○自立支援型ケアマネジメント検討会議（主催会議）【7ケース】

参加者：医師、リハビリテーション専門職、ケアマネジャー、サービス事業所、区保健福祉センター、区内地域包括支援センター（オブザーバー）

場 所：阿倍野区役所 別館

○自立支援型ケアマネジメント検討会議（小会議）

開催方法：阿倍野区在宅サービスセンター（3回）

参加者：リハビリテーション専門職、圏域内事業所のケアマネジャー

内 容：自立支援型ケアマネジメント検討会議の個別ケースの報告や、スーパーバイザー（理学療法士）による「とっておき情報・学習会」

日 程	「とっておき情報・学習会」内容
9 月 13 日	骨粗鬆症について
11 月 15 日	人工股関節置換術・術後の生活について

⑦ 家族介護支援事業

ア 目から鱗！“できる”を増やすおむつの活用術

開催日：6 月 1 5 日（木）

場 所：阿倍野区社会福祉協議会 2 階ボランティア活動センター

内 容：おむつの活用術

講 師：八木大志氏（理学療法士・おむつ宅配便代表）

参加者：2 0 名

イ 「健康は健口から」

開催日：9 月 2 1 日（木）

場 所：阿倍野区社会福祉協議会 2 階ボランティア活動センター

内 容：お口のケアの方法・歯周病と認知症の関係性

講 師：清水未衣氏（歯科衛生士・公益社団法人大阪府歯科衛生士会）

参加者：1 7 名

ウ これからの“わたしの生き方”を一緒に考えませんか？～『サイ五郎さんちの対話カード』を使って

開催日：2 月 3 日（土）

場 所：阿倍野区社会福祉協議会 2 階ボランティア活動センター

※講師はオンライン参加

内 容：講演「人生会議」ってなあに？・体験：「サイ五郎さんちの対話カード」を使ってわたしの人生会議

講 師：西山順博氏（医療法人西山医院理事・院長）

参加者：3 4 人

エ 家族介護者リフレッシュのつどい開催状況

「大阪くらしの今昔館&平野郷」バスツアー

開催日：1 1 月 2 0 日（月）

場 所：大阪くらしの今昔館等

内 容：日々の介護から離れて気分をリフレッシュし、家族同士の交流を図る。

参加者：1 2 人

2 認知症初期集中支援推進事業（愛称：あべのオレンジチーム）

＜令和6～11年度公募による受託＞

適切な医療や介護サービス等に結びついていない在宅の認知症または認知症の疑いのある方及びその家族を訪問し、アセスメントや受診勧奨、家族サポート等、ひとりひとりの状況に合わせ、支援の方向性を検討し、ご本人やご家族の自立した生活のサポートを集中的に行った。

（1）認知症初期集中支援チーム

①相談実績数および件数

種別／件数	人数
相談支援件数	31
電話による簡易相談	81
来所による簡易相談	
その他	
合 計	112

②相談内容（実件数における内容・重複あり）

種 別	件数
物忘れ	25
BPSD（行動・心理症状）	14
未診断	17
金銭問題・財産管理等	6
支援拒否	2
その他	16
合 計	80

③連絡会議等の開催および参加

種 別	累計
地域ケア会議（高齢者）	4
初期集中支援チーム員連絡会（24 区）	1
エリア別実務者会議	2
認知症地域支援推進員連絡会	2
認知症キャラバン・メイト連絡会	5
地域課題検討・取り組みの実情に向けた会議	2
法人内オレンジチーム強化型包括認知症施策推進員会議及び チーム連絡会	12
その他ネットワーク構築のための会議	25
認知症初期集中支援事業関係者会議	3
「あべのあいあいねっと」	6
合 計	62

④広報・普及啓発活動

種 別	件数
専門職対象 認知症に関係する機関（区役所・地域包括支援センター・ブランチ） 医療機関（病院・診療所）、医師会、福祉事業者等	265
住民対象 民生委員長会議・連合町会長会議・小地域ケア会議・郵便局・ 講演会等	101
合 計	366

3 認知症強化型地域包括支援センター事業

区内 1 カ所の認知症施策を推進する中核機関として連携体制の構築に向けた会議の開催、認知症初期集中支援事業やオレンジサポーター地域活動促進事業を実施。地域の中で孤立している認知症高齢者を発見し、支援につなげ、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症の人を支援する力を強化することを目的として実施した。

- ① 若年性認知症の支援【支援者数：5名】
支援内容：就労支援、介護・障害サービス導入、関係機関との連携
・他区（南エリア）と共同して、情報共有や意見交換。
- ② 支援困難症例にかかる個別ケースの後方支援【支援者数：6名】
支援内容：関係機関（包括、行政）からの相談に応じ後方支援、個別地域ケア会議（ふり返りの会議）の参加：4回
- ③ 認知症の人を支援するネットワークの構築
・小地域ケア会議参加【25回】
・アルツハイマーデー（「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」ポスター・モビール掲載の実施の周知・協力依頼【協力団体企業265カ所】
・区内銭湯での相談会イベント参加
・チーム員会議【12回】
・キャラバン・メイト連絡会参加【5回】
- ④ 区内の認知症支援にかかる社会資源の収集
・認知症ケアパス等の作成・普及・活用
・地域福祉コーディネーター会議の参加
・食事サービスボランティア交流会参加
- ⑤ 認知症支援に対する認知症対応力向上のための支援
・認知症支援のための事例検討会（参加者60名）
「事例を通じて阿倍野区の社会資源を多職種で振り返る」
開催日・会場：7月1日（土）阿倍野区役所大会議室
講師：沖田裕子氏（NPO 法人認知症の人とみんなのサポーターセンター代表）
・認知症支援のための研修会（参加者33名）
「認知症の人や介護者に寄り添い新しい時代の支援の在り方を考える」
開催日：1月16日（火）オンライン開催
講師：沖田裕子氏（NPO 法人認知症の人とみんなのサポーターセンター代表）
・市民向け認知症講演会：共催（参加者130人）
「高齢者の不眠、不安、うつ～認知症との関係について～」
開催日・会場：11月11日（土）阿倍野区民センター
講師：内田健太郎先生（大阪市弘済院附属病院精神科担当部長・福祉局高齢者施策地域包括ケア推進課医務主幹）
・専門職向け認知症講演会：共催（参加者46名）

「治せる認知症と認知症予防」

開催日：2月24日（土）オンライン開催

講師：山中一功先生（山中脳神経外科・内科リハビリクリニック院長）

- ・認知症による道に迷われた方への声掛け訓練：講師参加

開催日：12月7日（木）晴明丘地域（住民参加11名）

開催日：2月28日（木）常盤地域（住民参加16名）

- ・認知症サポーター養成講座：講師参加（受講者：延べ502人）
- ・介護予防教室 なにわ元気塾：講師参加区内10地域
- ・各包括による担当地域開催の認知症講演会に関する参画及び周知活動

⑥ 認知症の人や家族や介護者に対する支援

- ・集いの場への紹介（介護家族の会、認知症カフェなど）
- ・認知症カフェに対する支援（4カ所の稼働）認知症活動・立上げ支援、講師の謝礼金支援など
- ・「脳とからだのワーク」（定例毎月第2火曜 午前10時～正午）

対象者：MC Iの方、介護保険サービス未利用の方

講師：あべのオレンジチーム・認知症地域支援推進

- ・家族介護の会 「えがおの会」の紹介・参加による情報提供

⑦ 認知症の人の社会参加活動への支援

- ・認知症地域支援コーディネーター・生活支援体制整備事業等と協働し、ニーズに対しての場や資源の創出（フレ！フレ！あいちゃん・菜園クラブ・野菜マルシェへの支援）

⑧ 区認知症施策会議への後方支援

- ・あべのあいあいねっと（阿倍野区認知症ネットワーク会議）【6回】
- ・認知症初期集中支援推進事業関係者会議【3回】
- ・地域課題検討・取り組みの実施に向けた会議【2回】

4 オレンジサポーター地域活動推進事業

認知症サポーターによる認知症の人や家族に対する生活面の早期からの支援等を図る取り組みを支援し、認知症の人や家族の身近な生活支援ニーズ等と認知症サポーターをつなげる仕組み「ちーむオレンジサポーター」を構築し、認知症サポーターのさらなる活躍の場の整備を行った。

また、地域において認知症の人の支援に関する社会貢献活動を行う企業等に

「オレンジパートナー企業」として協力依頼を行った。

- ① 「オレンジパートナー」企業・団体等 登録 141箇所
(うち、令和5年度 19箇所)
- ② 「オレンジサポーター」数 68名(うち、令和5年度 28名受講)
・ステップアップ研修の開催【3回：オンライン配信、区社協会場】
主催：大阪市社会福祉協議会地域福祉課
協力：阿倍野区認知症強化型地域包括支援センター
- ③ 「ちーむオレンジ」立上げ 22箇所 うち、令和5年度7チーム登録

5 居宅介護支援事業 (事業所名：阿倍野区在宅サービスセンター)

自宅で介護を必要とする方が適切な介護サービスを受けることができるように介護サービス計画(ケアプラン)の作成や要介護認定の申請手続きのサポートを行った。

居宅サービス計画作成 延べ件数

	要支援 1・2	要介護					合計
		1	2	3	4	5	
4月	3	10	8	4	2	3	30
5月	4	9	11	3	2	3	32
6月	3	11	12	3	1	3	33
7月	4	11	13	3	2	1	34
8月	5	10	13	2	4	1	35
9月	4	11	13	2	2	2	34
10月	4	11	13	2	2	1	33
11月	4	11	13	2	2	1	33
12月	4	10	15	2	3	2	36
1月	4	9	14	3	3	1	34
2月	3	8	12	4	4	1	32
3月	3	8	10	4	4	1	30
計	45	119	147	34	31	20	396

V 老人福祉センター部門

1 老人福祉センター事業 【愛称：ワクワクセンターあべの】

＜令和6年度より5年間指定管理者受託＞

※阿倍野区老人福祉センター（阪南町5-12-26）にて実施

老人福祉に関する各種の相談に応じ、高齢者の健康増進や教養の向上、またレクリエーションなどの機会を総合的に提供した。

（1）月別利用者数（団体利用含む）

（ ）は令和4年度

	開館日数	延利用者数	一日平均 利用者数	新規登録 ・更新
4月	25	1,308 (1,282)	54 (52)	238 (208)
5月	23	1,277 (1,183)	53 (51)	28 (27)
6月	26	1,384 (1,395)	53 (54)	16 (17)
7月	25	1,390 (1,213)	55 (49)	18 (12)
8月	26	1,132 (924)	43 (36)	6 (3)
9月	24	1,322 (1,202)	55 (50)	10 (8)
10月	25	1,542 (1,244)	61 (50)	11 (8)
11月	24	1,264 (1,215)	52 (51)	5 (7)
12月	24	1,230 (1,185)	51 (49)	6 (4)
1月	23	1,204 (1,129)	52 (49)	6 (6)
2月	22	1,260 (1,204)	54 (55)	8 (6)
3月	26	1,333 (1,380)	53 (53)	21 (26)
合計	293	15,645 (14,556)	53 (50)	373 (332)

（2）年齢別利用者数（団体利用含まず）

（ ）は令和4年度

年齢別	利用人数
60歳～69歳	839 (489)
70歳～79歳	5,672 (5,680)
80歳～	6,631 (6,230)
その他	1,928 (1,784)
合 計	15,070 (14,183)

(3) 事業実施内容

① サークル活動

サークル名	開催回数	参加人数	備 考
書 道	11	116	第 4 土曜日
生 花	11	139	第 1 火曜日
茶 道	11	81	第 4 月曜日
紙 画	11	41	第 2 金曜日
舞 踊	11	59	第 3 金曜日
俳 句	12	83	第 2 火曜日
俳 画	11	83	第 1 水曜日
詩 吟	23	237	第 1 ・ 3 土曜日
カラオケ	22	148	第 1 ・ 3 火曜日
おとなのてらこや (脳トレーニング)	33	810	第 1 ・ 3 金曜日
歌体操	11	105	第 2 月曜日
健康体操	48	650	第 1 ・ 3 水・木曜日
手工芸	20	161	第 1 ・ 3 水曜日
囲碁同好会	287	1, 263	毎日
将棋同好会	287	1, 398	毎日
コーラス (ピッコロ)	24	376	第 2 ・ 4 火曜日
フラワーアレンジメント	9	76	第 2 水曜日
太極拳	24	175	第 2 木曜日、第 4 月曜日
ゆったりエアロ	24	297	第 2 ・ 4 土曜日
オカリナ	24	264	第 2 ・ 4 金曜日
ウクレレ	23	413	第 2 ・ 4 木曜日
ヨガ	48	574	第 1 ・ 3 土曜日 第 2 ・ 4 金曜日

② 定例及び特別事業

事業名	開催回数	参加人数	備考
百歳体操	380	3, 580	月・木の週 2 回開催
かみかみ体操	48	156	毎週土開催
年賀状作り	1	16	11/8 月分
干支の色紙作り	2	40	11/30 一日に 2 回開催
総合相談講座	0	0	実施なし
スマホ教室	3	43	5/10, 9/21, 2/14
健康講座	3	81	心房細動 5/30 転倒防止 4/6 フレイル予防 6/25
お楽しみ落語会	4	107	4/26, 8/30, 11/29, 2/28
かんたん体操	6	99	偶数月に開催
輪投げ大会	2	70	7/12, 12/13
ギター演奏会	4	84	6/10, 9/9, 12/9, 3/9
あべのつながり フェスタ	0	0	センター外壁工事中のため 参加見送り
認知症カフェ	10	107	毎月第 3 金曜日に開催

③ 世代間交流事業

事業名	開催回数	参加人数	備考
お誕生会	6	150	奇数月に開催
夏まつり盆踊り大会※	1	45	8/4
新春のつどい※	1	42	1/10

④ 合同行事

事業名	開催回数	参加人数	備考
文化祭	1	267	10/26～27 2 日間